

茶屋之町 自治会だより

令和2年10月15日号

発行者：茶屋之町自治会

No.57

新型コロナウイルス禍のため日常生活の大幅な自粛を余儀なくされております。9月頃から活動は徐々に制約が解除され平常に戻りつつありますが、まだまだ感染予防に気の抜けない日々が続くことと思います。

自治会では予想される第2波、第3波の感染に対応するため年内の活動を自粛・中止することといたしました。比較的安全な屋外と万全の感染予防対策をとった集会所内の一部行事を開催しました。(自治会だより編集委員会)

総会の議案書は書面表決されました

新型コロナ感染予防のため今年度の総会は初めて書面表決の方法を採用しました。皆様に前号の「自治会だより」で議案内容をお知らせし、承認いただきましたことをご報告致します。

新しい企画の街道寄席に挑戦しました



主会場(洋室A)でビデオ撮影



隣接の2室、洋室B(上)と洋室D(下)に設置したテレビに接続。気持ちよく視聴。

<ビデオ撮影/テレビ中継>

当初開催が危ぶまれた街道寄席を9月27日(日)午後、茶屋集会所で無事開催しました。

1週間前に定員制限が解除されましたが、3密を避けるため3室を使用し、主会場からビデオ撮影し、他の2室にテレビ中継という初めての試みに挑戦し大成功。

皆さんに喜んでいただきました。



演者もフェイスガード着用のため、喋りにくい「飲食」を扱わない演題を披露したとのことです。

<3密対策>

★演者もフェイスガード。高座と客席は2メートル間隔。

★客席は1席ずつ間隔を。

★客席数を限定し、各町に人数を割り当て、事前申し込み制



集会所での研修・自己啓発

<防犯講話>



芦屋警察生活安全課北川さんから振り込め詐欺の講話→電話でお金の話が出たら電話を切ることがポイントとのアドバイス
落語家桂三若の創作防犯落語(DVD)も視聴



<スマホカフェ>



IT 弱者と言われる高齢者のために、身近なスマホ利用に慣れてもらえるよう、芦屋市社協、芦屋市地域福祉課の協力を得て、マンツーマンで甲南高校生の指導を受ける。和気藹々と楽しい雰囲気。



敬老の日のプレゼント



敬老の日に、町内 65 歳以上のご家庭に赤飯と食事券をお配りしました。食事券はコロナの影響で長期間自粛営業を余儀なくされた町内事業者の方々の支援の意味も込め、町内限定で使用することができます。11 月末までにお使いください。今回 65 歳以上の方のおられるご家庭で配布されなかった方には来年はお届けしますので地区担当の方にご一報ください。



資源回収



| 期 間 | 数量(kg) | 業者への販売額(円) | 芦屋市からの助成額(円) |
|-----------------|--------|------------|--------------|
| 2019年8月～2020年1月 | 21,420 | 77,500 | 85,680 |
| 2020年2月～2020年7月 | 20,610 | 50,010 | 82,440 |
| 合計 | 42,030 | 127,510 | 168,120 |

業者が一時中止していた古着の回収を再開しました。

環境・美化活動

<さくら通りに散水用ホース収納用支柱を設置>



ホースリールを使う散水時の作業性を改善するため、芦屋市街路樹課の協力を得て、巻き上げたホースを収納するための支柱を 10ヶ所に設置しました。大変好評です。

<茶屋公園の清掃に子ども会も協力>



毎月第 2 日曜日の朝、定期清掃。今年から子ども会の親子が多く参加いただき、総勢 20 名を超える月も。暑い中お疲れ様でした。

春～初夏 町内は百花繚乱

< 芦屋市オープンガーデン参加された団体の作品 >



ホワイトハウス 芦屋
さくら並木店(さくら通り)



ツボサカ
クリーニング工場
(さくら通り)



茶屋之町自治会
(茶屋公園)



芦屋スカウト会館
(さくら通り)

< 町内の樹木の花 >

4月



桜
(さくら通り)

4月



シャリンバイ
(さくら通り)

6月



クチナシ
(さくら通り)

6月



アジサイ
(鳴尾御影線)

6月



合歓(ネム)の木
(茶屋公園)

トピックス・・・広く活躍される方々がマスコミで紹介されました



森岡忍 さん
賞状を手に

「春の藍綬褒賞」
受賞おめでとう
ございます。

芦屋市消防団員
として約40年貢献
され、2014年から
副団長として重責
を担われてきまし
た。
また精道地車保
存会会長としても
頑張っておられ
ます。
ご苦労様です。



中島かおり さん
兵庫県庁執務室にて

週刊文春 8月27日
号「タカラジェンヌそ
それぞれの転身」欄に
掲載。

茶屋之町自治会顧
問で会計監査を
ご担当いただい
ております。
また防災士の資格
を生かし、地区自
主防災会会長として
地域の安全にご尽
力いただいております。

令和2年～3年の自治会活動

<中止または中止決定>

- ★茶屋之町クラブ食事会
(2年3月以降年内)
- ★花見会(2年4月)
- ★寺子屋寄席(2年5月)
- ★茶屋秋まつり(2年10月)

<開催または開催予定>

- ★茶屋之町クラブ食事会(2年2月)
- ★防犯講話(2年8月)
- ★スマホカフェ(2年9月、11月)
- ★街道寄席(令和3年1月)

スマホカフェ開催のお知らせ

9月に続き第2回目を次の通り開催します。

日時 11月14日(土)午後1時30分～午後3時頃

場所 茶屋集会所 洋室A

講師 甲南高校生(マンツーマンで対応)

内容 何を聞いたらよいか分からなくても困っていることや、
便利な使い方など何でも気軽に相談にのってもらえます

人数 6名(希望者が多い場合、抽選。初参加の方を優先)

申込 11月7日までに川廷(電話 31-6027)まで

協力 芦屋市社会福祉協議会
芦屋市地域福祉課

9月12日開催の内容は本号2ページとは別に「広報あしや 10月号」にも掲載されています



マンツーマンで甲南高校生が
疑問に答え、解決してくれます

茶屋之町こぼれ話…懐かしい音…

今は車の音しか聞こえないこの町には小学生の頃、外で遊ぶ子供の歓声や色々な音があふれていた。

道の中ほどにあった文化教室(今でいうカルチャーセンター)のバレエ教室からはメロノームの音、フロアを叩く「コツコツ」という響き、その南の樹々に囲まれた洋館のピアノ教室から奏でるピアノの響き、南の方からはアシカン(芦屋会館)から大音響で流れてくるダイナ・ショアが歌う「ブルーカナリア」。

学校から帰った我々が道を占拠して遊ぶ「缶蹴り」のカンカラカーンと響く音。「駆逐水雷」、「かくれんぼ」で追いかける歓声とドタバタの足音。空き地で遊ぶチャンバラ、弓矢遊び……。

それらは5時半になるとピタッと止まる。

NHK ラジオドラマ「笛吹童子」「紅孔雀」を聞くために、一目散に家に帰りラジオをかたずをのんで聞き入っていた。

夜になると、家の南側ある銭湯の高窓から響く「ざざざー」という湯を被る音、風呂桶の「カタン、カタン」という音、ツボサカの煙突のネオンの鳴く「ジー、ジー」という音(多分放電の音か?)。三八通りの方から夜店の賑わう「ザワザワ」とした響き。

目を閉じれば懐かしい音が鮮明によみがえってくる。(文 田坂友里さん)



映画化されたNHKラジオ
ドラマ

←紅孔雀

笛吹き童子→



[田坂さんからいただいた原稿に編集委員がイラストを挿入しました。]